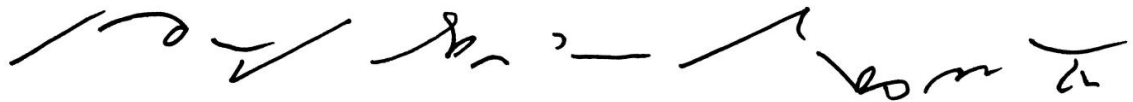
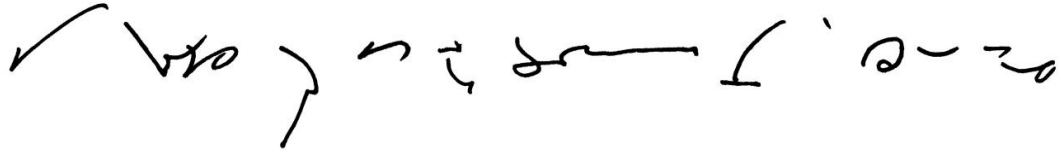


まず初めに、年金についてお話をします。このごろ、テレビなどを見ていると、年金の問題が



よく取り上げられています。それだけ国民の関心が高いということがわかるのであります。私はなぜこんなに



注目されているのかということについて考えました。そこで気がついたのは、年金が将来



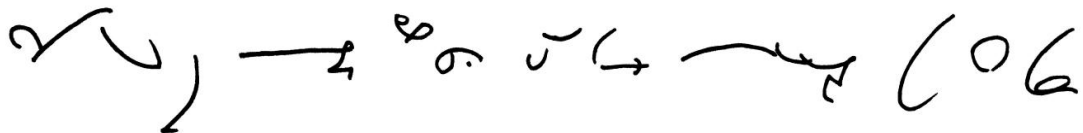
どうなるのだろうかという不安を持つ人が多いことであります。これは、若い人ほどそういう



不安が大きいように思います。年金というのは若い世代がお金を出してお年寄りの生活を



支える制度であります。ところが高齢化が進んでまいりまして、そのようなやり方では難しくなっているわけでありまして。さらに若い



人たちは、自分が払った分よりも将来もらう方が少ないのではないかと心配しています。それならば、貯金をした方が



いいと考える人さえいるのであります。私も今は支える立場であります。やはり自分が得をするのか



損をするのかということを考えます。しかしながら、先ほど言いましたような助け合いという面があることも頭に



いれながら、年金の将来につきましてもっと真剣に考えていかなければならないと思うのであります。それでは次に

歯の健康についてお話をします。年をとっても自分の歯で食事を楽しみたいという希望は、

だれもが持っていると思います。ある本によりますと、物をかむときには、自分の体重と同じくらいの力が

かかることもあるそうであります。それほど歯は丈夫なわけでありまして。ところが一本でもなくなると、その力は弱くなるということでありまして。

そうなりますと、まず、かたいものが食べられなくなります。したがって、食事の内容が偏ったものになっていきます。また、よく

かまずに飲み込むようになりますから、胃腸に大きな負担がかかります。そうすると栄養が十分に

吸収できなくなるのであります。そういうことがいろいろ重なってまいりますと結果として、体全体の調子が悪くなるということにも

なるわけでありまして。そのようなことを考えますと、歯というのは、健康に暮らしていく上で最も大切な

ものの一つだと言えらると思ひます。人間の歯は、何度も生えかわるわけではありませぬ。ですから、自分の歯を

